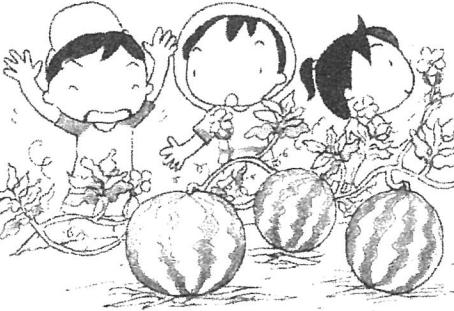


ほけんだより 7

和歌山市立日進中学校 保健室 2023. 7



だんだんと気温が高くなり熱中症のリスクが高くなっています。暑さからの疲れで保健室に来室する生徒も多くなつたように感じます。夜遅くまで起きていたり、朝ご飯を食べていない人はいませんか?生活習慣の乱れは体調をくずす大きな原因でもあり、熱中症にもなりやすいです。暑さ対策を上手にして全員が元気に夏休みを迎えるといいですね。



□不足 热中症の危険あり!



水分不足

汗をかく分、こまめな水分補給を

夏はたくさん汗をかくので、こまめに水分補給しないといけません。ポイントは“のどが渴く前”に飲むこと。外に行くときは水筒を忘れないようにしましょう。



睡眠不足

ぐっすり眠って汗をかきやすい体に

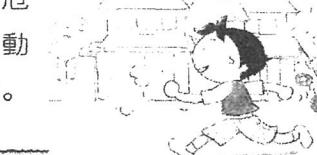
熱中症を予防するには、汗をかいて体温を下げることが大切。睡眠不足だと、汗をかく機能がうまく働かなくなってしまいます。毎日十分な睡眠をとりましょう。



運動不足

軽い運動で体を暑さに慣らそう

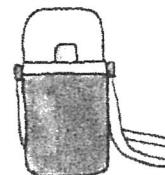
毎日涼しい部屋でゴロゴロして運動不足だと、体が暑さに慣れず、急に運動したときに危険です。涼しい時間帯に、軽い運動をする習慣をつけるといいですよ。



行ってきます! の前に

持ったかな?

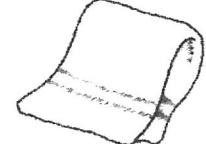
水筒



帽子



タオル



しっかり暑さ対策をしてから外出しましょう。

水筒は超必須アイテム!!!

体調不良で保健室に来て「水筒持ってきていません」「朝起きてから一回も水分とってないです」という人がちらほら…。熱中症対策として水分は忘れずに持ってきて下さいね。体育や部活の時だけでなく、休憩の合間にもこまめに水分補給をするように心がけましょう。また、お茶だけでなくアクエリアスやポカリ等を持ってくることもオススメします☆